

令和 7 年 10 月 29 日
県土整備部河川整備課
043-223-3151

令和 7 年度「命と生活^{くらし}を守る新国土づくり研究会」
(13 県知事会) の研究会概要について

本研究会は、全国 13 県の知事により構成しており、洪水、土砂災害等から人命・財産を守り、安全で安心して暮らせる国土をつくること等を目的として、会議を開催しております。

本年度は、対面及び Web 会議形式にて第 29 回目となる研究会を開催し、「気候変動や複合災害に対応した流域治水による国土強靱化の実現～実施中期計画の強力な推進による新たなステージへ～」をテーマに国土交通省へ提言書を提出しました。

【13 県の構成】

岩手県、埼玉県、千葉県、富山県、福井県、岐阜県、兵庫県、島根県、広島県、徳島県、福岡県、長崎県、鹿児島県

※本研究会は平成 6 年 9 月に発足。本県は令和 5 年度から参加。

1 日 時

令和 7 年 10 月 28 日 (火) 13:30～14:30

2 場 所

東京都千代田区霞が関 2-1-3 国土交通省(中央合同庁舎 3 号館)11 階 特別会議室
及びその他 WEB 会場

※その他の会場は以下に記載してあります。

3 主な発言内容

別添資料のとおりです。

【別添資料 (URL)】

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kasei/press/2025/documents/r7kaigikekka.pdf>

4 出席者

＜関係県知事等＞

齋藤元彦兵庫県知事(会長)、後藤田正純徳島県知事、八重樫幸治岩手県副知事、伊藤高埼玉県副知事、蔵堀祐一富山県副知事、鷲頭美央福井県副知事、石原恵利子島根県副知事、生嶋亮介福岡県副知事、馬場裕子長崎県副知事

＜国土交通省＞

上田英俊 国土交通大臣政務官ほか

5 懇談テーマ

「気候変動や複合災害に対応した流域治水による国土強靱化の実現
～実施中期計画の強力な推進による新たなステージへ～」

6 研究会後の提言活動

財務省、総務省、関係国会議員等

【千葉県ホームページ (URL)】

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kasei/press/2025/1029-life-living.html>

その他の会場

岩手県：東京都千代田区霞が関2-1-3 国土交通省（中央合同庁舎3号館）11階 特別会議室
埼玉県：東京都千代田区霞が関2-1-3 国土交通省（中央合同庁舎3号館）11階 特別会議室
千葉県：千葉県千葉市中央区市場町1-1 中庁舎4階 県土整備部会議室
富山県：富山県富山市新総曲輪1番7号 防災危機管理センター6階 会議室（B609）
福井県：福井県福井市大手3丁目17-1 福井県庁7階 特別会議室
岐阜県：東京都千代田区霞が関2-1-3 国土交通省（中央合同庁舎3号館）11階 特別会議室
島根県：島根県松江市殿町1 島根県庁6階 講堂
広島県：広島県広島市中区基町10-52 広島県庁北館5階 501会議室
兵庫県：東京都千代田区霞が関2-1-3 国土交通省（中央合同庁舎3号館）11階 特別会議室
徳島県：東京都千代田区霞が関2-1-3 国土交通省（中央合同庁舎3号館）11階 特別会議室
福岡県：福岡県福岡市博多区東公園7-7 福岡県庁6階 県土整備部会議室
長崎県：長崎県長崎市尾上町3-1 長崎県庁4階 秘書課応接室3
鹿児島県：鹿児島県鹿児島市鴨池新町10-1 鹿児島県庁14階 14-土-1会議室

同時発表：国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会

都道府県記者クラブ

岩手県政記者クラブ、埼玉県政記者クラブ、千葉県政記者クラブ、富山県政記者クラブ、
福井県政記者クラブ、岐阜県政記者クラブ、兵庫県政記者クラブ、島根県政記者会、
広島県政記者クラブ、徳島県政記者クラブ、福岡県政記者クラブ、長崎県政記者クラブ、
県政記者クラブ青潮会（鹿児島）

各県問い合わせ先

兵庫県河川整備課（事務局）	078-362-3527	岩手県河川課	019-629-5905
埼玉県河川砂防課	048-830-5162	千葉県河川整備課	043-223-3172
富山県河川課	076-444-3325	福井県河川課	0776-20-0480
岐阜県河川課	058-272-8585	島根県河川課	0852-22-6747
広島県河川課	082-513-3929	徳島県河川整備課	088-621-2572
福岡県河川整備課	092-643-3671	長崎県河川課	095-894-3083
鹿児島県河川課	099-286-3586		